

第 3 期					
基本施策1 保育所・幼稚園・認定こども園等における充実した幼児教育の提供					
目標1 保育所・幼稚園・認定こども園等における幼児教育の充実を図る。					
主な具体的施策	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
(1)「生きる力」の基礎を培う教育内容の推進					
保育所・幼稚園・認定こども園等においては生きる力の基礎を培うため、子どもの発達に沿った内容と方法により、様々な体験活動を通して幼児教育の充実を図る。また、幼児教育において育みたい資質・能力の実現に向けて、カリキュラム・マネジメントの実施を推進する。	○幼児教育振興プログラムを周知するため、各園を通じて新入園児の保護者にダイジェスト版を配布 ○年長児の家庭に「スムーズな小学校入学に向けて」のパンフレットを配布 ○保育士・教員向けパンフレット「保幼小接続期における学びのめやす」を保育所・幼稚園・認定こども園・小学校職員に配布	継続して実施			
		○「スムーズな小学校入学に向けて」の内容について一部改訂			
		○「保幼小接続期における学びのめやす」の内容について一部改訂			
(2)幼児教育の質の確保・向上と現代的な諸課題を踏まえた教育内容の見直し					
「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を念頭に置きながら、保育士や教員との信頼関係に支えられた遊びを通しての多様な経験や、自然や歴史・文化遺産の中での体験、いろいろな人との関わりの中で、幼児が自己発見及び自己発揮し、自尊心や、意欲、協調性、忍耐力などの非認知的能力を身に付けることができるよう、人的、物的に環境を整えることを推進する。すべての子どもが健やかに成長するよう、保育所・幼稚園・認定こども園等全体で質の向上を図る。	○幼児教育審議会 10月24日、3月6日 ○幼児教育研究協議会 7月13日、10月18日、1月25日 ○保育所・幼稚園・認定こども園連絡会 5月11日、11月14日 ○保育所・幼稚園・認定こども園・小学校連絡会 参加者:36名 第1回:6月5日 講義及びワークショップ テーマ:「宗像市のすすめる保幼小連携について～第3期幼児教育振興プログラムを踏まえて～」 講師:宗像市教育委員会 社会教育主事 薄 伸也 第2回:6月22日 参観及び情報交換 参加者:39名 小学校参観:河東西小学校 第3回:8月25日 参観及び情報交換 参加者:49名 保育参観:平等寺保育園	○幼児教育審議会 10月22日、3月19日 ○幼児教育研究協議会 7月12日、9月20日、1月24日 ○保育所・幼稚園・認定こども園連絡会 5月10日、11月15日 ○保育所・幼稚園・認定こども園・小学校連絡会 第1回:6月6日 講義及びワークショップ 参加者:35名 テーマ:「宗像市のすすめる保幼小連携について」 講師:宗像市教育委員会 主幹指導主事 阿部 龍彦 テーマ:「保幼小の連携・接続の課題とは何か」 講師:行橋市きらきら星幼稚園 園長 黒田 秀樹 新規 第2回:8月22日 情報交換 参加者:39名 (5～7月の学校の日により 各自で小・義務教育学校参観) 第3回:2月20日 参観及び情報交換 参加者:41名 保育参観:浄徳寺幼稚園	○幼児教育審議会 11月26日、2月(中止) ○幼児教育研究協議会 6月6日、9月19日、12月26日 ○保育所・幼稚園・認定こども園連絡会 5月9日、11月14日 ○保育所・幼稚園・認定こども園・小学校連絡会 参加者:37名 第1回:6月13日 講義及びグループ協議 テーマ:「インクルーシブ教育システムの構築に向けて ～一貫した継続性のある指導及び支援～」 講師:福岡県教育庁福岡教育事務所 教育相談室 指導主事 重富 紀子 第2回:6月21日 情報交換会 参加者:39名 テーマ:「小学校・義務教育学校入学後の学校生活について」 第3回:1月31日 参観及び情報交換 参加者:36名 保育参観:赤間くるみ幼稚園	○幼児教育審議会 9月4日、12月23日 ○幼児教育研究協議会 6月22日(中止) 9月16日 ・次年度以降の幼児教育事業の具体的な内容 テーマ:「生きる力の基礎を培う教育の推進」 「特別支援教育の更なる充実」 ・コロナ禍でできる取り組み ・指導要録及び学びの連携カードの見直し 1月28日(中止) ○保育所・幼稚園・認定こども園連絡会 5月27日(中止) 新規 11月12日 子どもの権利等の研修 ○保育所・幼稚園・認定こども園・小学校連絡会 第1回:5月18日(中止) 第2回:7月22日 情報交換会 参加者:32名 テーマ:「小学校・義務教育学校入学後の学校生活について」 第3回:2月19日 参観及び情報交換(中止)	○幼児教育審議会 6月22日、10月14日、11月、2月予定 ○幼児教育研究協議会 8月20日 ・パンフレット「スムーズな小学校入学に向けて」「保幼小接続期における学びのめやす」の見直し 10月29日 1月27日 ○保育所・幼稚園・認定こども園連絡会 5月11日(オンラインにて実施)、11月11日 ○【新規】保育所・幼稚園・認定こども園・小学校・教員等研修会 第1回:7月8日 情報交換会 参加者:32名 テーマ:「小学校・義務教育学校入学後の学校生活について」 第2回:6月30日 参観及び講義 参加者:19名 保育参観:福岡教育大学附属幼稚園 テーマ:「生きる力の基礎を培う幼児教育」 第3回:12月8日 講義及びグループ協議 テーマ:「連携・接続の強化に向けた取り組みの実施に向けて」 講師: 第4回:2月25日 参観及び情報交換 保育参観:日の里幼稚園

第 3 期					
基本施策2 発達や学びの連続性を踏まえた幼児教育の充実					
目標2 保育所・幼稚園・認定こども園等における幼児教育の成果を小学校生活や学習に活かせるよう、幼児教育と小学校教育との連携・接続の強化を図る。					
主な具体的施策	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
(1) 保育所・幼稚園・認定こども園等と小学校との連携・接続の強化					
① 保育所保育士、幼稚園・認定こども園等教員と小学校教員との連携・協力体制の充実					
保育所・幼稚園・認定こども園等と小学校が連携への理解を深め、接続が円滑に行われるよう、保育所・幼稚園・認定こども園等と小学校の関係者による研究協議会を中心に、連絡会等を通して関係者間の交流を行い、協力体制の充実を図るなど、多様な立場にある関係者間の交流活動を推進することを通して互いの連携を深める。	○幼児教育研究協議会(目標1-(2)の関連)	継続して実施			
	○「保幼小連携だより」を発行し、市ホームページに掲載(年2回) 配布先:保・幼・認・小・義 ○保育所保育要録・幼稚園指導要録・認定こども園指導要録の統一様式による実施				
② 幼児と児童との交流の推進					
幼児の小学校生活への期待を高め、円滑な接続を図るために就学前の相互間の行事への参加等、幼児と児童との交流活動を推進する。	○保育所・幼稚園・認定こども園・小学校連絡会(目標1-(2)の関連) ○統一入学説明会、体験入学 2月7日	○保育所・幼稚園・認定こども園・小学校連絡会 ○統一入学説明会、体験入学 2月6日	○保育所・幼稚園・認定こども園・小学校連絡会 ○統一入学説明会、体験入学 2月6日	○保育所・幼稚園・認定こども園・小学校連絡会 ○統一入学説明会 2月 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各小学校にて実施	○保育所・幼稚園・認定こども園・小学校・義務教育学校教員等研修会 ○統一入学説明会 2月 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各小学校にて実施
(2) 幼児教育と小学校教育の接続を見通した教育課程の編成と教育内容・方法の充実					
発達や学びの連続性の観点から、保育所・幼稚園・認定こども園等及び小学校の双方が、幼児教育から小学校教育への移行に配慮したアプローチカリキュラムやスタートカリキュラム等の教育課程編成や指導計画作成についての研究・実践に努める。	○幼児教育研究協議会(目標1-(2)の関連)	継続して実施			
	○保育所・幼稚園・認定こども園・小学校連絡会(目標1-(2)の関連) ○保育所保育士・幼稚園・認定こども園教員研修(目標3-(2)の関連) ○保育士・教員向けパンフレット「保幼小接続期における学びのめやす」を保育所・幼稚園・認定こども園・小学校職員に配布(目標1-(1)の関連)				

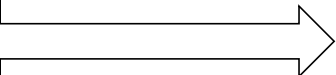
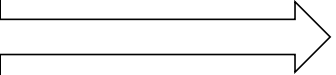
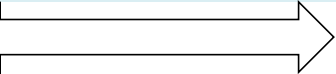
第 3 期					
基本施策3　保育者(保育所保育士、幼稚園・認定こども園等教員)の資質及び専門性の向上					
目標3　　社会環境の変化に伴う幼児教育の多様な展開に対応するため、保育者の資質及び専門性の向上を図る。					
主な具体的施策	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
(1) 保育所保育士・幼稚園教員研修の支援					
保育者の資質及び専門性の向上を図るため、国、県、他機関団体等の多様な研修について園へ情報提供を行い、保育者の研修への参加を支援する。	○市内私立保育所・幼稚園・認定こども園に対し、専門性を高めるための研修参加への研修費を補助(実績に応じ1人年間3万円限度)	継続して実施		研修費補助金廃止	
	○県・保育協会等主催の研修等の情報を保育所・幼稚園・認定こども園へ随時案内				
	○保育士等家賃補助金	新規 私立保育所等就職支援給付 継続して実施			
(2) 市主催研修の充実					
近年の子どもの育ちをめぐる環境の変化を踏まえ、豊かな幼児の発達を促進する研修を市が主催して、保育者を対象とした研修の充実を図る。	○保育所保育士、幼稚園教員、認定こども園教員研修会 【幼児教育研修】 8月1日　参加者:54名 テーマ:「保護者との関わり方について」 講師:福岡教育大学　植村 善太郎 教授 【発達支援研修】 9月6日　参加者:104名 テーマ:「苦手さを補う支援、保育現場、家庭で使える具体的支援」 講師:日本感覚統合学会認定セラピスト、言語聴覚士、学校心理士 佐藤 和美 氏	○保育所保育士、幼稚園、認定こども園教員研修会 【幼児教育研修】 8月8日　参加者:51名 テーマ:「保護者との関係づくりについて」 講師:福岡教育大学　植村善太郎 教授 【発達支援研修】 9月20日　参加者:100名 テーマ:「ちょっと気になるお子さんへの理解と支援～感覚統合の視点から～」 講師:宗像市子ども相談センター発達支援室　作業療法士　渡辺 慈香	○保育所保育士、幼稚園、認定こども園教員研修会 【幼児教育研修】 8月8日　参加者:62名 テーマ:「配慮が必要な子ども・保護者への対応について」 講師:福岡県発達障がい者(児)支援センター(福岡地域)Life 林 智香子　センター長 【発達支援研修】 9月19日　参加者:78名 テーマ:「発達障がいについての基礎知識」 講師:	○保育所保育士、幼稚園、認定こども園教員研修会 【幼児教育研修】 3月10日　参加者:26名 テーマ:「発達が気になる子への生活動作の教え方」 講師: 11月4日　保育参観及び講義　参加者: 保育参観:福岡教育大学附属幼稚園 テーマ:「生きる力の基礎を培う幼児教育」 講師:福岡教育大学　船越　美穂 教授 【発達支援研修】 9月16日(中止) テーマ:「発達障害への理解」 講師:	○保育所保育士、幼稚園、認定こども園教員研修会 【幼児教育研修】 1月　参加者: テーマ:「」 講師: 【発達支援研修】 9月13日(オンラインにて実施予定)参加者: テーマ:「」 講師: 新規 ○保育所保育士、幼稚園・認定こども園教員等加配職員研修会 7月27日 実施予定 新規 ○発達支援コーディネーター研修会 7月28日 実施予定

第 3 期					
基本施策4 保育所・幼稚園・認定こども園等における家庭や地域の教育力の再生・向上					
目標4 保育所・幼稚園・認定こども園等が地域の幼児教育の拠点としての役割を果たすよう、在園児のみならず、地域の幼児及びその保護者を対象とする子育て支援活動等を推進する。					
主な具体的施策	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
(1)子育て支援活動及び次世代育成支援活動の推進					
①保育所・幼稚園・認定こども園等における子育て支援及び啓発活動の推進					
保育所・幼稚園・認定こども園等が、親と子の育ちの場となるよう、それらの施設を利用している幼児の家庭に対して、子育て相談や情報提供等の支援を推進する。また、未就園児のいる家庭に対しても、親子登園、園庭開放や子育て相談等の支援を積極的に推進する。さらに、これらの機会を利用して、家庭教育に関する啓発活動に努める。	○全園で地域開放事業(未就園児の親子登園、園開放、育児・食育講座、相談等を実施)を実施(目標4-(1)-①の関連) ○新年度入所申込時期に合わせて保育所・幼稚園・認定こども園紹介パネルを展示 10月16日～11月2日 市役所ロビー 11月3日 子どもまつり	継続して実施	※令和2年度以降は新型コロナウイルス感染防止のため状況を見て実施		
		○新年度入所申込時期に合わせて保育所・幼稚園・認定こども園紹介パネルを展示 市役所ロビー 11月4日 子どもまつり	○新年度入所申込時期に合わせて保育所・幼稚園・認定こども園紹介パネルを展示 市役所ロビー 11月1日 子どもまつり	○新年度入所申込時期に合わせて保育所・幼稚園・認定こども園紹介パネルを展示 市役所ロビー 子どもまつり廃止	○パネル展示(中止)
②保育所・幼稚園・認定こども園等における次世代育成支援活動の推進					
中学生職場体験学習を通して、中学生が保育所・幼稚園・認定こども園等の幼児と接する機会の提供に努める。また、大学生のボランティア活動を通して、幼児の心身の発達に関する知識や保育について学ぶ機会を提供する。	○保育所・幼稚園・認定こども園による中学生の職場体験受け入れ 受入先:保・幼・小・義 ○福岡教育大学の学生ボランティアを受け入れ 参加学生:439名	○保育所・幼稚園・認定こども園による中学生の職場体験受け入れ 受入先:保・幼・小・義 ○福岡教育大学の学生ボランティアを受け入れ 参加学生:210名	○保育所・幼稚園・認定こども園による中学生の職場体験受け入れ 受入先:保・幼・小・義 ○福岡教育大学の学生ボランティアを受け入れ 参加学生:149名	○保育所・幼稚園・認定こども園による中学生の職場体験受け入れ 受入先:保・幼・小・義 (中止) ○福岡教育大学の学生ボランティアを受け入れ 参加学生:93名	○保育所・幼稚園・認定こども園による中学生の職場体験受け入れ 受入先:保・幼・小・義 (中止) ○福岡教育大学の学生ボランティアを受け入れ
(2)保護者や地域の人々に対する幼児教育への理解の推進					
幼児教育の重要性や現状について、保護者や地域の人々の理解を推進するために、保護者や地域と連携を図りながら情報提供に努める。	○コミュニティや子育てサロン等への支援 ○子育てに関する情報提供	継続して実施			

第 3 期					
基本施策5 特別な支援及び特別な配慮が必要な子どもに対する総合的な支援の推進					
目標5 特別な支援が必要な子どもに、特性に合った適切な支援を行うため、早期発見・早期支援を推進するとともに、乳幼児一人一人の特性や生活環境に応じて、就学後も切れ間のない継続した支援ができるよう、乳幼児期からの一貫した支援体制の充実を図る。					
主な具体的施策	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
(1) 特別な支援が必要な子どもの早期発見・早期支援と総合的な支援体制の充実					
特別な支援が必要な子どもを早期に発見し、個別相談や関係機関へつなぐ等の支援を行うとともに、保育所・幼稚園・認定こども園等へ専門的な助言を行い、乳幼児の健やかな成長への支援と保育所・幼稚園・認定こども園等における受け入れの促進に努める。また、特性に合った適切な支援を行うため、発達支援センター等を拠点とした総合的な支援体制の充実を図る。	○保育所・幼稚園・認定こども園への障害児保育に対する補助の実施 ○保育所・幼稚園・認定こども園への発達障がい支援費補助の実施 ○年中健診を全園で実施 ○乳幼児健診(1歳半・3歳健診)での1次スクリーニングの実施 ○教育子ども部による就学時健診(5歳健診の内容を含む)の実施 ○障がい児受け入れに係る施設設備補助等の検討(園へ内容を知らせ、園の要望を確認)	継続して実施			
		新規 ○就学サポートの活用 新規 ○インクルーシブ教育システムの構築に関する庁内職員研修の充実		新規 ○庁内連携会議(子ども育成課・子ども支援課・福祉課・療育施設)関係機関の連携・情報共有	
(2) 乳幼児一人一人の生活環境に応じた支援体制の充実					
障がいのある子どもを養育している家庭、低所得家庭、ひとり親家庭、外国籍家庭等、困難をかかえやすい家庭環境にある子どもの早期発見に努め、各関係機関と連携し、支援体制の充実を図る。	新規 ○「子ども相談支援センター」の設立 子ども、妊産婦とその過程への切れ目のない総合的な相談支援を行う拠点	継続して実施			
		新規 ○子ども支援連携会議 庁内関係部署の連携・情報共有化			

幼児教育振興プログラムに基づく事業計画

【資料2】

第 3 期					
基本施策6 家庭や地域の教育力の再生・向上					
目標6 家庭や地域の教育力を高め、子どもがのびのびと育つ環境を整備する。					
主な具体的施策	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
(1)家庭の教育力の再生・向上					
①すべての保護者に対する家庭教育の支援					
乳幼児期の早い時期から、保護者が家庭教育の重要性を認識し、家族の絆を深めるため、家庭教育に関する学習機会や情報の提供に努める。また、家庭の教育力の向上を図るため、子どもを持つ保護者向けのパンフレットを配布し、家庭教育の大切さについて啓発活動をする。	○幼児教育振興プログラムを周知するため、各園を通じて新入園児の保護者にダイジェスト版を配布(目標1-(1)の関連)				
	○年長児の家庭に「スムーズな小学校入学に向けて」のパンフレットを配布(目標1-(1)-①の関連) ○3歳までの子どもを子育て中の家庭に「ぎゅっと♡」を配布 ○幼稚園保護者研修大会 11月8日 参加者:208人 テーマ:「～鉛筆の持ち方から簡単ポイント習得まで～」 講師:川下 由恵 先生 ○家庭教育学級推進事業の開催 学級回数:88回 参加者数:3,883人	○「ぎゅっと♡」の内容について一部改訂 ○幼稚園保護者研修大会 11月20日 参加者:157人 テーマ:「子どもの育ちと親の育ちに大切なこと～ともに育つために～」 講師:活水女子大学 前田 志津子 教授 ○家庭教育学級推進事業の開催 学級回数:99回 参加者数:8,594人	新規 ○「ぎゅっと♡」の外国語表記パンフレット作成検討 ○幼稚園保護者研修大会 11月19日 参加者:141人 テーマ:「こどもを育てる おいしいごはん」 講師:安田 伸 氏 ○家庭教育学級推進事業の開催 学級回数:103回 参加者数:8,650人	○「ぎゅっと♡」の外国語表記パンフレットについては、価値観及び文化の違いもあり作成見送り ○幼稚園保護者研修大会 (中止) ○家庭教育学級推進事業の開催 学級回数:15回 参加者数:1,093人	
②地域における家庭教育の支援					
子育ての悩み等を抱える保護者に対する育児相談や、地域の子育てサークル、子育てサロン等の保護者を支援する環境づくりを推進する。また、子育て中の保護者が不安や悩みが原因で孤立しないよう、保護者同士が情報交換する場を提供する。	○子育て支援センター、子育てサロン事業(20サロン)を実施 子育て支援センターでの子育て講座数:52回 子育てサロン参加者:4,554名 ○全園で地域開放事業(未就園児の親子登園、園開放、育児・食育講座、相談等を実施)(目標4-(1)-①の関連) ○保育コンシェルジュの市窓口常駐	○子育て支援センター、子育てサロン事業(20サロン)を実施 子育て支援センターでの子育て講座数:43回 子育てサロン参加者:4,883名	○子育て支援センター、子育てサロン事業(20サロン)を実施 子育て支援センターでの子育て講座数:41回 子育てサロン参加者:4,027名	○子育て支援センター、子育てサロン事業(20サロン)を実施 子育て支援センターでの子育て講座数:31回 子育てサロン参加者:155名	○子育て支援センター、子育てサロン事業(20サロン)を実施 子育て支援センターでの子育て講座数: 子育てサロン参加者:
		新規 ○子育て支援センター等での出張相談			
(2) 地域の教育力の再生・向上					
①幼児教育を支える地域の人材の育成及び活用					
市民参画や市民活動を支援する観点から、講座・研修等によって幼児教育を支える地域の人材の育成を図るとともに、学生、保育や育児の経験者、高齢者等地域の多様な人材を活用し、地域で幼児教育を恒常的に支える体制づくりに努める。地域の人々が子育てに関わり、子どもの多様な経験をサポートする環境の整備を図る。	○各園で地域(コミュニティ・老人クラブ・高齢者施設等)との交流事業を実施 ○園だより、地域開放事業一覧等をコミセンへ設置 ○保育所・幼稚園・認定こども園によるHPでの情報発信、地域交流活動のお知らせポスターの掲示等 ○子ども支援ボランティア養成講座、フォローアップ講座 参加者:82名	○子ども支援ボランティア養成講座、フォローアップ講座 参加者:80名	○子ども支援ボランティア養成講座、フォローアップ講座 参加者:68名	○子ども支援ボランティア養成講座、フォローアップ講座 参加者:159名	○子ども支援ボランティア養成講座、フォローアップ講座 参加者:
②地域における子どもの居場所づくりの推進					
地域における子どもの育つ環境の整備を図るため、地域の人々の力を結集した子どもの安全、安心で多様な学びのできる居場所づくりの普及・定着を推進する。また、子どもを育てる大人の居場所づくりについても普及を推進する。	○子育てサロン(20サロン)、コミュニティにおける子どもの居場所づくりを実施(目標6-(1)-②の関連)				
③地域の施設・設備の活用の推進					
保育所・幼稚園・認定こども園等による地域の図書館、コミュニティ・センター、公園等の活用を推進するため、施設の利用方法や事業内容等の情報の提供に努める。	○保育所・幼稚園・認定こども園の図書館、公民館及びユリックス等の利用推進 ○保幼認連絡会等を活用して事業内容を保育所・幼稚園・認定こども園へ情報提供 ○保護者研修大会での市の施設予約等への協力				